

広報



# かわにし

昭和63年 3/10 No.355

〒948-01 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (☎0257-68-3111)

発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社

(毎月10日発行)

| 人口の動き      |             |
|------------|-------------|
| — 3月1日現在 — |             |
| 男          | 4,633 (+5)  |
| 女          | 4,759 (+6)  |
| 計          | 9,392 (+11) |
| 世帯数        | 2,292 (+4)  |
| ( ) 前月比較   |             |



## 楽しいスキー遠足

— 2月25日 —

降り続いた雪も一段落。朝から青空がいっぱいです。

橘小1・2年生は、五升苗ダム脇の山を登ったり、坂をすべったり。

ながめは最高、雪の上でのお弁当、「いただきます。」

### ☒ 休日救急医

- 3月13日 千手診療所(中央町) ☎68-2034
- 20日 富田医院(神明町) ☎52-3269
- 21日 大島医院(川原町) ☎52-2957
- 27日 中条病院(中条) ☎57-3018
- 4月3日 至誠堂医院(西浦町東) ☎52-3276
- 10日 第二藤巻医院(上野) ☎68-2018

# 議 会 報 告

第一回町議会定例会が三月一日から開かれています。会期は、同月二十六日まで二十六日間です。

一日は、六十二年度一般会計と農村集落排水事業特別会計の補正予算、議会議員の報酬や特別職の給与などを改正する条例の一部改正十二件、そして過疎地域振興計画(変更)策定など十件が審議され、原案どおり可決されました。

新設の保健・活性化センターの設置条例と、上水道、簡易水道条例は、産業界生と建設住民の各常任委員会にそれぞれ付託されました。

二日から、新年度予算の審議に入りました。町長の提案理由の説明の後、各常任委員会の調査などを経て、二十四日には、六十三年度予算(十件)が成立する見込みです。

一日に議決された一部改正条例を中心に、その概要を報告します。

## 63年度も

### 固定資産税率を

### 引き下げ

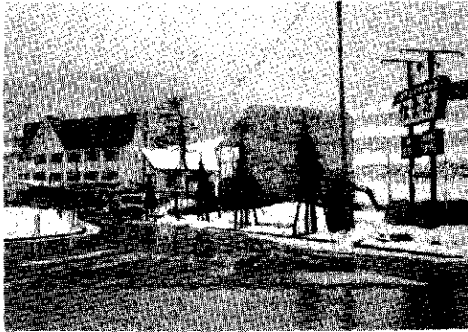
#### 税 条 例

固定資産税率が、一・五%から一・四七五%に引き下げられました。これで、五十九年当時一・七%だった税率が、〇・二二五%下がりました。

金が増えられました。

#### 地域休養施設条例

松葉荘の使用料に、新設される施設(野外ステージ、パターゴルフ、ローラースケート)料



松葉荘の脇に工事中的の野外ステージ

#### 国民健康保険条例

保険料を算定するための根拠となる比率と、罰則規定が改められました。

#### 保育園条例

四月一日から定員が、千手八十八人、上野七十人に改められました。

#### 手数料徴収条例

四月一日から印鑑証明、住民票の写しなどの証明手数料が二百円に改められました。

四月一日から、給料月額三千六万四千円に改められました。

#### 教育長の給与等条例

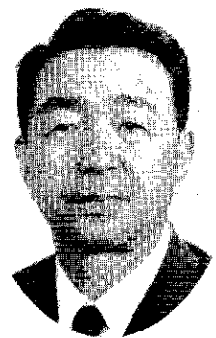
四月一日から、三役の給料月額が、町長五十五万円、助役四十二万九千円、収入役四十一万三千円に改められました。

#### 三役の給与条例

四月一日から、それぞれの報酬月額が、議長十七万六千円、副議長十三万八千円、常任委員長十二万七千円、議員十二万四千円に改められました。

#### 町議会議員の報酬等条例

## 特別職の報酬を改正



高橋長夫氏(町議会議員)

坪山出身、一月二十六日療養先の十日町病院で亡くなりました。享年六十六歳。五十六年初当選、克雪対策特別委員長、産業界厚生委員などをつとめました。

#### 非常勤特別職の報酬等条例

農業委員会や教育委員会など非常勤の各種委員報酬が改められました。

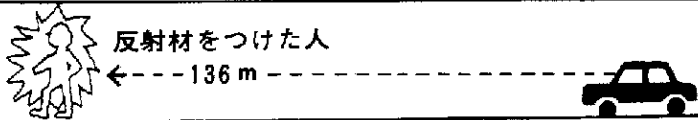
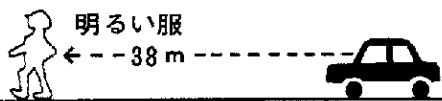
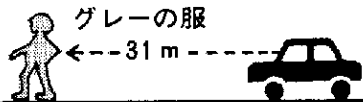


役場窓口で(2・24)

# 安全とは見えること

## 夜間の交通事故防止

運転者から見える距離



警察庁が発表した昭和六十二年中の全国交通事故死者は、九千二百四十七人でした。これで六年連続九千人を超えてしまいました。前年と比べ三十人(〇・三%)増えています。その増加傾向を年齢別に見ますと、高齢者と若者が著しく増えています。とくに、五十五年以降毎年、交通事故死者の五〇%以上を夜間の事故が占めています。交通量は、昼間の約十分の一程度ですから、夜間事故の致死量は異常に高いといえます。

**ドライバーが  
気をつけること**

- ▼ 夜間は、昼間に比べ次のような欠点があります。
- ▼ 視界が極めて悪い。
- ▼ 飲酒運転、過労運転や居眠り運転が多く、歩行者も酔って

いる人が多い。  
▼ 交通量が少ないため、スピードを出しがちになる。

- 次のようなことに気をつけてください。
- (1) ライトの点灯は早めに
  - (2) 昼間よりスピードを控えるに
  - (3) 見通しの悪い交差点やカーブでは、ライトの点滅などで合図を
  - (4) 歩行者の横断に十分な注意を

**歩行者は  
反射材の利用を**

寒い時期、夜間の外出は、とにかく寒さに気をとられ、車に対する配慮を忘れがちです。また寒さや厚着から、とっさに素早い行動ができなくなります。歩行者は、特に、次のことに注意してください。

- (1) 外出するときは、反射材付きの衣服を着用するなど、明るい服装を。
- (2) 道路を横断するときは、十分な安全確認を。

### 一日一円で

### 最高百万円の見舞金

### 交通災害共済

県交通災害共済の更新加入時期となりました。嘱託員を通じて申込書が配られています。

**加入申込書は  
次のことに注意を**

- ① 前年と変わらなければ、人数と金額を記入し、会費を添えてお出しください。
- ② 今年三月末日までに転出する方は、加入できません。名前が打ち出されていたら、棒線ですべてください。
- ③ 申込書に、名前が打ち出されていない方は、余白欄に書き加えてください。
- ④ 申込書は、左右切り離さず、嘱託員にお渡しください。

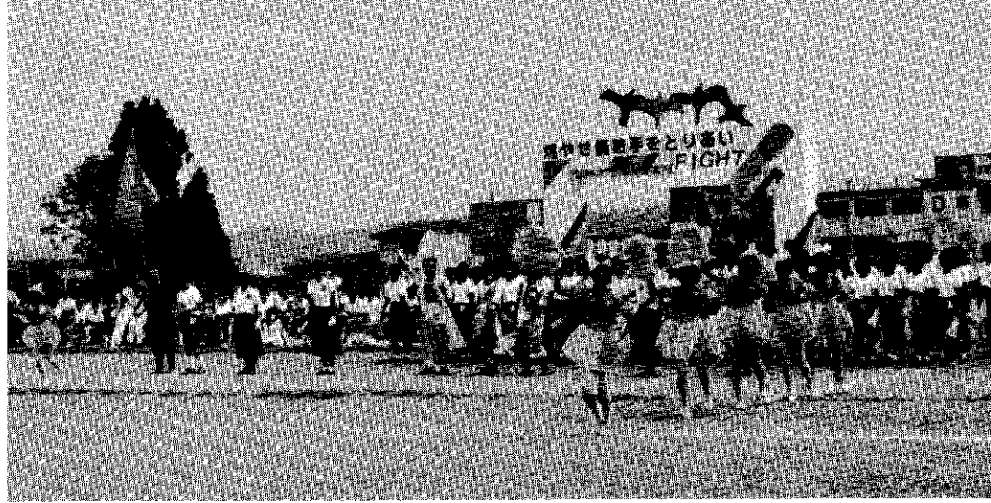
去年加入した八千六百七十六人(加入率九二%)のうち、事故にあい見舞金を受けられた方は、三十人(二百二十四万円)となっています。前年より、七

### 見舞金は

| 等級 | 災害の程度                            | 金額円       |
|----|----------------------------------|-----------|
| 1  | 死亡                               | 1,000,000 |
| 2  | 自賠責でいう1級の傷害を受けた場合                | 700,000   |
| 3  | 治療期間が6月をこえ、入院30日以上、実治療日数90日以上のもの | 150,000   |
| 4  | 治療期間が5月をこえ、入院21日以上、実治療日数75日以上のもの | 120,000   |
| 5  | 治療期間が4月をこえ、入院14日以上、実治療日数60日以上のもの | 100,000   |
| 6  | 治療期間が3月をこえ、入院通院の実治療日数45日以上のもの    | 80,000    |
| 7  | 治療期間が2月をこえ、入院通院の実治療日数30日以上のもの    | 60,000    |
| 8  | 治療期間が1月をこえ、入院通院の実治療日数15日以上のもの    | 40,000    |
| 9  | 入院通院の実治療日数7日以上のもの                | 20,000    |

◀ 保護者のアンケート結果(%) ▶

- 朝食の主食は
  - \*ごはん 79.3
  - \*パン 11.2
  - \*決まっていない 7.6
  - \*無回答 1.9
- 昼食の主食は
  - \*ごはん 73.3
  - \*パン 1.6
  - \*めん類 2.8
  - \*決まっていない 17.1
  - \*無回答 5.2
- 夕食の主食は
  - \*ごはん 76.1
  - \*パン 0.4
  - \*めん類 4.4
  - \*決まっていない 19.1
- 朝食を作るとき気をつけていることは
  - \*栄養のバランス 39.0
  - \*家族のし好 20.3
  - \*調理時間 29.5
  - \*経済性 3.2
  - \*その他 2.4
  - \*無回答 5.6
- 夕食を作るとき気をつけていることは
  - \*栄養のバランス 55.8
  - \*家族のし好 24.7
  - \*調理時間 2.8
  - \*経済性 2.8
  - \*その他 1.6
  - \*無回答 12.3
- インスタント食品でよく使うものは
  - \*ハンバーグ 12.4
  - \*コロッケ 10.3
  - \*フライ 20.6
  - \*だしの素、スープ類 28.3
  - \*即席めん 16.8
  - \*プリン、ゼリー 6.8
  - \*サラダ類 1.6
  - \*煮つけ類 2.7
  - \*その他 0.5



川中体育祭 (62.9.13)

# ごはんを食べる子食べない子

朝食のパンは1割ちょっと

◀ 児童生徒のアンケート結果(%) ▶

(①=小4 ②=中3)

- 朝食について
  - \*毎日食べる①83.1 ②62.2
  - \*たまには食べない①15.9 ②25.9
  - \*食べないことが多い①1.0 ②9.6
  - \*毎日食べない②2.3
- 朝食を食べない理由
  - \*寝ぼうした①37.8 ②50.9
  - \*家の人寝ぼうした②2.0
  - \*食べたくない①62.2 ②45.1
  - \*家の人がつくらない②2.0
- 普段朝食の主食は
  - \*ごはん①86.3 ②82.2
  - \*パン①13.7 ②14.8 \*その他②3.0
- 夕食は食べますか
  - \*毎日食べる①89.2 ②85.2
  - \*たまに食べない①10.8 ②13.4
  - \*食べないことが多い②0.7
  - \*食べない②0.7
- 普段夕食の主食は
  - \*ごはん①97.9 ②96.3
  - \*パン①0.3
  - \*めん類①1.8 ②1.5
  - \*その他②2.2
- 給食の主食で一番好きなものは
  - \*ごはん①50.2 ②57.0
  - \*パン①25.7 ②12.6
  - \*めん類①24.1 ②30.4
- 夕食後おやつを食べますか
  - \*毎日食べる①14.0 ②19.3
  - \*時々食べる①59.4 ②61.4
  - \*食べない①26.6 ②19.3
- 夜は何時ころ寝ますか
  - \*9時までに①40.7 ②5.9
  - \*9~10時①54.7 ②11.1
  - \*10~11時①4.6 ②40.0
  - \*11~12時②36.3
  - \*12時すぎ②6.7

米食を中心とした、日本型の食生活が、健康面や米の消費拡大などから再認識されています。そんな折、町と町の米消費拡大推進協議会(町長南雲春雄会長)が「子供の健康と食生活」のアンケート調査をしました。

このアンケートは、町内の各小学校四年生と中学三年生(二九一人)、その保護者を対象に実施しました。町の将来を担う子供たちと、その保護者は、どんな食生活をしているのでしょうか。概要をお知らせします。

回収率、児童生徒一〇七・四%  
保護者一八六・三%



白倉小のかまくら作り

# 転作面積を配分

二月二十日、総合センターで転作面積の配分会議が開かれ、六十二年度の転作物共同会の表彰や、転作実績の報告に続き、六十三年度転作目標面積などが、各集落の転作推進委員に仮配分されました。

六十二年度から始まったポスト二期対策は、転作面積の大幅な拡大、助成措置の削減とかわらない厳しいものでした。それでも「集落ぐるみの取り組み」で町全体では、目標面積に対して一〇三・四パーセントという実績をあげました。

六十三年度の取り組み方向は、①集落での話し合いから進

## 63年度転作目標面積配分

| 部落名 | 実転作目標面積 | 他米用途利用量<br>米予定数 | kg     |
|-----|---------|-----------------|--------|
| 東山  | 507.7   |                 | 4160   |
| 水上  | 279.2   |                 | 2280   |
| 口新  | 333.9   |                 | 2860   |
| 中屋敷 | 403.0   |                 | 3320   |
| 沖立  | 1522.1  |                 | 13340  |
| 伊友  | 945.4   |                 | 8200   |
| 高原  | 290.9   |                 | 2410   |
| 高坪  | 435.6   |                 | 3610   |
| 積原  | 408.8   |                 | 3370   |
| 鶴手  | 159.3   |                 | 1330   |
| 千手  | 5285.9  |                 | 44880  |
| 上野  | 851.3   |                 | 6970   |
| 元新  | 588.3   |                 | 4830   |
| 町新  | 625.8   |                 | 5030   |
| 下平  | 480.7   |                 | 3880   |
| 三小  | 268.6   |                 | 2270   |
| 上根  | 211.1   |                 | 1760   |
| 上野  | 3025.8  |                 | 24740  |
| 木落  | 874.4   |                 | 7460   |
| 寺ヶ  | 135.2   |                 | 1080   |
| 塩幸  | 188.1   |                 | 1480   |
| 仁野  | 888.8   |                 | 7130   |
| 原口  | 1065.3  |                 | 8670   |
| 原田  | 349.3   |                 | 2820   |
| 根深  | 329.2   |                 | 2670   |
| 下原  | 349.3   |                 | 2880   |
| 橋計  | 4179.6  |                 | 34190  |
| 中仙  | 431.8   |                 | 3460   |
| 室島  | 345.5   |                 | 2780   |
| 小高  | 221.5   |                 | 1710   |
| 藤倉  | 193.8   |                 | 1520   |
| 藤田  | 13.5    |                 | —      |
| 越戸  | 213.8   |                 | 1690   |
| 越ヶ  | 3.4     |                 | —      |
| 赤谷  | 348.3   |                 | 2750   |
| 岩瀬  | 396.4   |                 | 3120   |
| 太倉  | 71.9    |                 | 550    |
| 大小  | 350.2   |                 | 2740   |
| 小倉  | 438.5   |                 | 3450   |
| 仙計  | 8028.7  |                 | 23770  |
| 川西  |         |                 |        |
| 合   | 15520.0 |                 | 127580 |

\* 水田農業確立対策と米需給均衡化緊急対策の合計数値です。



転作大豆の収穫 (62.10.10 中屋敷)

める集団転作地域の拡大と、作物のローテーションを考えた連担団地化の推進。  
②農家経営を安定するため、転作可能な基盤の整備、農用地の貸借、交換などの活用。

- ③畑作振興を進め、収益性の向上に努める。
- ④重点作物は  
一般作物→大豆、青刈りトウモロコシ、ソバ(前作を伴った) 特例作物→加工用ナス、野沢菜、など販売に結びつくもの。
- ⑤転作目標面積の配分算定は、集落から報告のあった作付可能面積を算定基礎として一律配分した。
- ⑥町の単独助成措置は、集団転作を円滑に推進するため、生産組織などが実施する事業に要する経費について、予算の範囲内で助成する。

### おわび

二月号二ページ、「一般作物の地区別転作面積」の単位が、haとなっていました。訂正します。

## 締め切り3月26日

### 町行造林事業の

# 作業班員を募集

町内の山林地帯で雑木の伐採や杉苗の植林などの作業に従事する人を募集します。

- ◎募集人員 男子53人 女子2人
- ◎採用条件

- ①町民で健康な人
- ②男子はチェーンソー、刈払機の操作ができる人
- ③年齢は4月1日現在69歳未満
- ④募集人員を超えた場合は、技術・資格・年齢などを考慮して選考する

- ◎賃金 原則として町の農業標準賃金(男六千円、女五千五百円)を基本日額とし、ほかに技術・運転手などの諸手当を加算して決める。
- ◎賞与 勤務日数などを勘案した特別賞与を支給する。
- ◎期間 昭和63年5月9日から11月30日の予定。
- ◎就業時間 始業午前8時、終業午後5時10分
- ◎休日 原則として日曜日

とする。

- ◎申込方法 健康診断書、印鑑、それに自動車運転免許所有者は免許証を持参のうえ、産業課林政係へ。
- ◎その他 短期特別雇用保険、労働災害適用の制度あり。

採用者には、4月18日までに本人に通知する。

記念式典参加の作業班員 (62・10・31)



# 声のボランティア

## 虹の会

### 俳句に親しみ 正しく理解



講師太田さんと研修会に集まった皆さん

二月二十七日、総合センターで第二回「虹の会」(南雲一枝会長)「研修会が開かれました。この会は、数年前から、目の

ご不自由な方に「広報かわにし」を読んで上げようと、毎月、本紙を朗読したテープをお届けしているグループです。現在、十人の会員が活動を続けています。この日は、映画「朗読ボランティア・ガイド」ふれあいを求めて...」を鑑賞したあと、講師太田白南風さん(中央町・本紙俳壇選者)から「俳句に親しみ、正しく理解しよう」をテーマに学習しました。

南雲会長は、「広報は、現代仮名遣いが基本ですから読めませんが、人名の正確な音読が分らず苦勞します。それに、俳句には、むずかしい字句が出て来て大変です。まず、会員自身が学ぼうということから、社会福祉協議会(根津正治会長)の協

## 献血は安全です

ご安心ください

一日曜日の採血も  
あります



わたしたちは、いま健康でも、いつどんなときに病気や事故などで輸血の必要にみまわれるかも知れません。

献血は見知らぬだれかのために、血液を提供するというだけでなく、心の豊かさがこめられています。

昨年、町に「ゆうあい号」が来て採血された人は、延べ476人です。

その方のうち 200 cc採血者 357人、400 cc採血者は 119人(全体の4分の1)でした。ご協力ありがとうございました。

◆ 献血された血液によって  
自分の健康チェック

採血液はこんな検査をします

- \* ABO式とRh式の血液型検査
- \* 肝臓の機能
- \* 消化器、腎臓疾患、貧血など
- \* 糖尿病、コレステロールなど

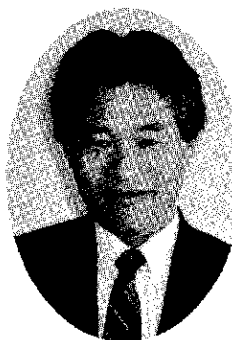
検査結果は、郵送で本人に通知します。

◆ 今年「ゆうあい号」の来町予定

|          |        |
|----------|--------|
| 4月5日(火)  | 総合センター |
| 6月12日(日) | 総合センター |
| 7月25日(月) | 総合センター |
| 12月5日(月) | 保健センター |

## 砂漠に緑を

### 高橋さんの情熱で



力で、今日の研修会を開きました。いずれは、寝たきりのような方々にもご利用いただければと考えています。」と話していました。そして、この日の講師太田白南風さんは、「こんな素晴らしい

グループが存在していることに感銘を深めています。今後も活動を続けながら、会員のみならずが俳句を趣味として親しんでゆくことを望んでいます。」と語っていました。

去年十一月二十日号のお知らせ版で、募金を呼びかけた「サヘル」代表の高橋一馬さん(三領出身、四十歳)が、二月八日募金のお礼に役場を訪れました。

「サヘル」とは、アラビア語で砂漠を海にたとえて「砂漠の波打ちぎわ」といった意味です。この会は、去年一月、東京で設立されました。

高橋さんは、「今日の消費文明をささえているのは後進国の資源です。過去の遺産を食いつぶしてきた結果として、大気汚染、森林破壊などがあります。

また、世界的な温室現象が叫ばれています。このままでは大変なことになると、先進国も気がつき始めました。砂漠化を防ぐには、まず水が必要なんです。今日の研究経過では、緑を植えることによって、雨が戻ってくることは間違いないといわれています。われわれの責任で、次の世代には緑を引き継ぎたいと思います。どこまでやれるかはわかりませんが、ともかく一杯がらばり、息の長い活動を続ける計画です。」と語っていました。

「サヘル」の会では、お金や物ではなく、人を送ることと考え、十二月から井戸掘り機や苗木を携えて、三人の技術者を派遣しました。辛抱強いといわれる雪国育ちの高橋さん、ご健闘を。

# ■自分の胃です がん検診を受けよう

町では、町民の健康を願って、住民検診や、胃がん検診、子宮がん検診などをやっています。

住民検診（循環器と結核の検診）の受診率は、県下一二二市町村中、十二番目となっています。しかし、胃がん検診は七十七番目、子宮がん検診では七十九番目とあまりよいとはいえません。たれかかじくなると、ほとんどといっていいほど「がんだった」といった話を耳にします。

健康が何よりも最優先されるべきことなのに、自分の健康を確認する検診を、受けないのはなぜでしょうか。

町保健衛生課では、去年二つの部落に胃がん検診のアンケートを試みました。

受けない理由の大半は、①忙しくて、②いまままでに一度も受けたことがないので、③年齢が



「胃がんは直る」を上演（2.23川辺集落センター）

高いので、④バリウムが嫌いだ。などです。

そこで、保健婦を中心に「健康小劇団」を編成。寸劇「胃がんは直る」を上演しながら、胃検診の普及につとめました。

二月三日岩瀬集落センターを振り出しに、八会場を巡回しました。合わせておよそ三百人からお集りいただきました。

劇のあらすじは……

健康には絶対の自身をもっているじいさんに、保健婦が胃の検診を受けるようにすすめます。なかなかのがんこじいさん「もし、体の具合が悪くなれば医者に行くから……」などといっているやがります。

奥さんの説得で、やっと検診を受けることになりました。

今年も各地区で二回ずつ検診を実施します。前期は六月上旬、後期は十月中旬からです。一回の検診は、ほんのちよっとの間で簡単に終わります。バリウムは昔のものと違って、サラサラした感じで飲みやすいです。是非、受けてください。いずれ春になったら、各家庭に検診の申込書を配布します。

一月程たったある日、検診結果がきて、胃にちよっとした影があるということで、今度は精密検査を受けることになりました。「なんともないから検査はしたくない」と、がんこじいさんはがんばりましたが、家族のすすめから病院で精密検査をすることになりました。

結果は、がんの小さな芽が見つかりました。二日間の入院で直してもらいました。

しばらくして、訪問した保健婦に、あのがんこじいさんは「早いうちにがん検診をうけてよかった、いまはすっきりして仕事ができる。」といったお話でした。

# 老人パワー結集 ゲートボールを スポーツ種目に



川西中学校グラウンドで  
61.10.15

二月十八日総合センターで、川西町ゲートボール連盟（田村才一郎会長・会員九十八人）が結成されました。

ゲートボールは、お年寄りを中心に、おおむね集落単位で町内にくつつかのグループが存在しています。それを、町内一つにまとめた組織をつくり、合わせて老人クラブだけではなく、一般の人たちにも広く普及してゆこうというものです。

田村会長は、「いずれ町の体育協会に加盟し、老人の余技から脱皮、正式なスポーツ種目として、若い人たちからも参加していただくような組織に育ててゆきたい」と話していました。

には、町単位の「老人クラブ」が加盟しています。しかし、これをさらに、他のスポーツ団体と同じような組織に改めたいというつもりになりました。県連盟には、県下一二二市町村中一二〇市中で、老人クラブがそのま加盟しているのは、川西町を含めてわずか六市町村となっています。

はる  
史  
語  
121

# 川西郷の農地改革

④

岩瀬 金子 幸 作

## 農地改革の実施

戦争に負けた昭和二十年、百姓衆の関心は、食糧の確保に集中した。敗戦をさかいに道義は退廃し、どこの農家も食糧難から、供出を免れようとする風潮が心理的な基盤の一つになった。

政府は、このような事態を收拾し、国民の食糧を確保するには、自作農を創設し、自分の土地として耕作させる以外にはないと決断した。ときあたかも、GHQ(連合国軍総司令部)が指令した民主化のあらしに勢いを得て、零細農民の待望する農地解放が強力に進められることになったのである。

## 第一次農地改革

幣原内閣のもとで、自作農創設の強化、小作料の全納化、農地委員会の刷新、を骨子とした「農地調整法改正案」がまとめられ、二十年十二月の国会で可決成立した。

しかし、この改革法案は、地主の保有制限を五町歩(五ヘクタール)としたこと、農地の所



田植えに励む人たち 星名新田で

有権の移転が、地主と小作人の直接交渉に任せられたことで、多くの農民から批判をうけた。日本農民組合の県連合会も、「地主的な色彩が強い」と反対を表明した。地主の間では、土地の取り上げがとりざたされ、小作人との間にトラブルのおこることが懸念された。

第一次農地改革は、こうしたきびしい状況の中で進められた。ところが、二十一年の田植えが始まってまもなく、「近いうちに、農地解放が強制的に推進されるらしい」という風評が伝わった。川西郷の地主衆も驚いて、

いったん解放を約束した農地を引き上げたり、所有農地を分散したりして、自作農創設に背を向ける者が出た。うわさにたがわず、このころ強力な第二次農地改革案が政府によって立案中であつた。したがって、第一次農地改革といわれた自作農創設の事業は、この年七月をもって全面的に中止されることになった。

## 第二次農地改革

GHQから農地改革の強い勧告をうけ、その履行を命じられた政府は、「自作農創設特別措置法」と「農地調整法改正案」をまとめた。いわゆる、農村の民主化を目的としたこの法案が国会を通過し、世にいう「農地解放」が実施されることになったのは、二十一年十二月二十九日のことである。

第二次農地改革は、役場職員が月収千八百円ベースの生活にあえぐ時代に、おむね次の条項を基本に実施された。

- 一、自作農創設を強力に推進するため、政府が地主から土地を買収し、小作人に売り渡す。
- 一、地主の保有面積は、一町歩(北海道は四町歩)とする。
- 一、不在地主の所有地と保有面積の限度を超える在村地主

の所有地は、強制的に買収する。

- 一、自作地の保有限度は三町歩(北海道は一町歩)とする。
- 一、農地買収、売り渡しなどの業務は、市町村農地委員会が行う。

一、農地の買収価格は、田が貸賃価格(当時の課税上の基準額)の四〇倍(平均反八〇アール)当たり七六〇円)、畑は四八倍(同四四七円)の限度内とする。この価格とは別に、報償金として反当たり二〇〇円、畑一三〇円を支給する。

## 農地委員と選挙

農地改革の実施機関となつた農地委員会は、県と市町村の二段階に分かれていた。市町村の農地委員は、一号委員(小作代表五人、二号委員(地主代表)三人、三号委員(自作代表)二人、選任委員(中立)一人の計十一人をもって構成された。県は、市町村の実情に応じて委員定数の増加(小作六、地主四、自作三)を認めている。

市町村農地委員の第一回選挙は、二十一年十二月二十三日に執行された。投票時間は午前八時から午後二時まで、入場券は赤色が地主、青色が小作、白色が自作に区別されていた。

川西郷の農地委員選挙は、千手町と仙田村が全層委員を投票し、上野村は三号委員だけ投票で選び、橋村は全層委員とも無投票で当選人が決定した。

四か町村の当選人は次のとおりである。(順不同・敬称略)

- 千手町 数藤奇兵衛 蔵品準
- 中村金作 星名清一郎 高橋與市 中村壯吉 数藤喜平 高橋九重郎 北村基 大井元太郎

- 上野村 田村佐市 押木勝栄
- 内山巳作 清水作次 高橋一雄
- 星名孝平 丸山仲泰 小海喜三郎 沢口由蔵 内山常治郎

- 橋村 羽鳥朔市 高津徳治
- 渡辺重太郎 星名炳 藤田祐治
- 須藤茂一 丸山寛治 和久井精一 丸山宗太郎

- 仙田村 川崎喜一 小林猪作
- 田中熊三郎 長谷川福松 茂野増治 高橋利吉 中條正福 高橋俊治 増田哲男 南雲保治 小林与作 中條耕平

四か町村の農地委員会は、政府が地主から買収した土地を耕作者に売り渡し、所有権移転を確定し、農地を解放した地主に対価と報償金を支払い、耕作者から売り渡し代金を徴収した。県の指導、監督のもとで、世紀の農地改革は公正に推進されたのである。





出稼ぎ先のボイラー室で

桜もみな開くわ  
るのです。へ梅も  
どす春がやってく  
るのです。へ梅も  
物が生気をとりも  
い妻有の里にも万  
と、やがて雪深  
る三月下旬ともな  
かと思ったりして  
います。

「農協かわにし」を  
送りいた  
だきありがとうござ  
いました。  
町の様子を  
知ることができ  
、ほとん  
とに感謝感  
激していま  
す。毎  
夜、読み返  
しては物思  
いにふけ  
っています  
。单身赴任  
者の心  
のともじび  
です。  
現在、ちま  
たにはいろ  
いろな  
読み物があ  
ふれていま  
す。でも

「妻有に雪なき暮と一賀状  
信一」私も半年間出稼ぎの  
單身赴任を始めてから指折  
り数え三  
十回ともなりました。この  
長い間、もう少しやるべき  
ことはな  
かったかと反省させられ  
ます。でも、自分なりにこ  
ういう季節  
労働力を必要とした企業  
には、少なからず役立っ  
たのではない  
かと思ったりして  
います。

し心の花も咲く 歌の文句ど  
おり都会では味わうことので  
きない季節です。私たちがす  
ばらしい我が故郷へと、上野  
駅へ向かうのです。  
四全総で、故郷見直し論もあ  
るようですが、地域住民の盛  
り上りとビジョンにより、発  
展が見いだされるのではと思  
っています。  
皆さまのご健康をお祈りし、  
乱筆ながらお礼といたします。

1月25日発

# 春の息吹に 思いをはせて

小脇 佐藤 信一 さん  
(川崎市から)

拝啓 暦のうえでは大寒に入  
りましたが、皆さまにはま  
すますご健勝にて職務に  
ご精励のこととお察し申  
し上げます。私もおかげ  
さまで変わりなく、関東  
の一隅で勤めさせていただ  
いてます。

過日は、「広報かわにし」と

やはり郷土の心のこもった状  
況をお知らせくださる広報紙  
こそ千金の値です。  
妻有の里も、積雪も少なく  
正月も雪がなかったと聞  
きました。家へのこして  
いる家族や皆さんはもち  
ろん、出ている私たちに  
とっても朗報でした。

三十回の出稼ぎくらし

は い け い ふ る と



## 第11回町民スキー大会 第4回小学校親善スキー大会

2月7日 川中グランド

### 大会結果

#### 【男子】

- ◆ 小学校4年 (1.5km)
  - ①富井隆暢 (上野) ②若山直樹 (同) ③小海基 (千手)
- ◆ 同5年 (3km)
  - ①春日敏明 (千手) ②小島剛 (上野) ③若山真也 (同)
- ◆ 同6年 (3km)
  - ①南雲武幸 (千手) ②星名弘文 (同) ③船山幹修 (同)
- ◆ 中学生 (6km)
  - ①高橋哲也 (2年) ②南雲孝幸 (同) ③沢瀧竜也 (同)

#### 【女子】

- ◆ 小学校4年 (1.5km)
  - ①齊木恵美 (千手) ②中川靖子 (橘) ③内山織絵 (上野)
- ◆ 同5年 (2km)
  - ①高橋五月 (千手) ②上村沙織 (上野) ③小海春美 (同)
- ◆ 同6年 (2km)
  - ①北村美貴 (千手) ②星名聡美 (同) ③田村麻美 (上野)
- ◆ 中学生 (3km)
  - ①星名浩美 (2年) ②水落亜樹 (同) ③水落由起 (同)

#### 【リレー男子】

- ◆ 小学生 (2km×3人)
  - ①千手A (船山幹修、南雲武幸、星名弘文)
  - ②千手B (岡崎貴史、小林憲一、数藤達也)
  - ③上野A (若山敬祐、上田修二、渡辺 肇)
- ◆ 中学生 (3km×3人)
  - ①川中B (高橋哲也、中村洋介、田中秀樹)
  - ②同 D (野沢 茂、金子哲也、丸山 真)
  - ③同 C (沢瀧竜也、小林正樹、南雲孝幸)

#### 【リレー女子】

- ◆ 小学生 (1km×3人)
  - ①千手A (沢瀧友美、北村美貴、星名聡美)
  - ②上野A (上村沙織、高沢広美、田村麻美)
  - ③同 B (小海春美、樋口ひろ子、川崎久美)
- ◆ 中学生 (2km×3人)
  - ①川中A (星名浩美、水落亜樹、水落由起)

# 雪のVTR

## ダビング します

十日町市視聴覚ライブラリーでは、地域教材制作委員会と共同で「雪国の自然とくらし」をテーマに、教材用ビデオテープを作りました。

一般の希望者にも、ダビングのサービスをしています。60分テープと返送用切手 350円（町内の方は不要）を添えて文書広報係へお申し込みください。

テープに入っている内容

| 題名           | 時間  | 内容   |
|--------------|-----|--|
| 十日町の自然とくらし   | 20分 | 美しく豊かな自然、厳しくもある自然。特色ある十日町の自然環境の中でくらす人々のようすを四季を通じて描いています。豪雪の中のくらし、農業、工業、夏まつりなどが描かれています。 |
| 雪国十日町のくらしと克雪 | 23分 | 豪雪地十日町の克雪の工夫に焦点をあてたビデオ。消雪パイプ、流雪溝、屋根雪の処理を中心に、現状を紹介するとともに現在実験中のさまざまな工夫を紹介しています。          |
| 雪まつり特集       | 17分 | 昭和59年に民放で放映したものを、さらに短くまとめたものです。  |

# NHK 学園高校 生徒募集

高校普通科コース

4年間で高校卒業の資格が得られます。

選科生コース

特定の科目だけを選んで単位が取れます。

教養コース

希望する科目を自由に学習するコースです。

生涯学習講座

書道や俳句、油絵など、一般社会人を対象にしています。

受講案内は、ハガキで下記へ  
〒951 新潟市川岸町1-49

NHK新潟放送局

(締め切り) 4月15日

# ガイド

## 情報

### 停電のお知らせ

今回は、ありません。

### 心配ごと相談

3月16日(水)……克雪センター  
23日(水)……総合センター  
30日(水)……総合センター  
4月6日(水)……上野コミセンター  
13日(水)……橋コミセンター  
時間は、午後1時～3時です。

### 移動交通事故相談

4月4日(月)  
十日町市役所  
受付は、午前10時～午後2時



雪像の前で  
Vサイン

趣味の会がはぐくんだ愛  
♡就職と同時に「おだまき山の会」に入り、谷川、白馬、穂高、立山、北岳など国内の知られた山々を登りました。  
結婚するなら趣味が一致した方がよいと思い、「会員仲間」から「親しい間柄」となり、昨秋ゴールインしました。  
♡ヒマラヤへハネムーンに行きたくて結婚しました。彼は、

## ヒマラヤに 魅せられた二人

沖立  
♡星名正明さん  
♡園江さん  
(十日町市から)



♡そのとき現地は乾季で、青く澄んだ空と、白くそびえ立つ世界一の山脈は、まばゆい限りでした。旅行中、高山病に悩まされ、二日間テントの中で彼から手厚い看護を受ける羽目になりました。でも、それがかえって思い出深い最良の旅行となつたことも事実です。  
新生活の目標も、エベレストをめざす気持ちで「元氣印」の女ががんばります。

「五時から男」みたいでお友達気分です。通勤距離が伸びた程度で、まだまだ青春の延長という感じです。  
生活目標もエベレスト  
♡新婚旅行は、一月九日から二週間海外でキャンプをして来ました。香港とカトマンズにそれぞれ一泊し、ネパール側からヒマラヤ山脈に八日間テントを張りながら各地を渡り歩きました。



◆一般寄付金

高橋敏行さん(坪山) 三千万円

新しい嘱託員……③

(敬称略)

|         |         |         |          |         |         |         |
|---------|---------|---------|----------|---------|---------|---------|
| 信治次三栄一隆 | 正貞周庄力紀歳 | 口崎木橋川条橋 | 樋川斎高長小中高 | 田島脇倉谷瀬倉 | 仙島協倉谷瀬倉 | 中室小高赤岩大 |
|---------|---------|---------|----------|---------|---------|---------|

# 調停で解決を

もめごととは

調停制度

①土地や建物の争い。②売掛金や貸した金、貸金など金銭のもめごと。③交通事故、公害、日照の問題。④離婚や遺産相続のこと。などで困っている方は、調停制度をご利用ください。

調停は、裁判官と民間から選ばれた調停委員の仲介で、当事者が互いに譲り合って、円満に解決する制度です。病気と同様に早めに手当てをし、解決することが大切です。

手続きと費用

調停手続きは、裁判所に備え

てある簡単な申立書を出すだけです。費用は、裁判と比べてずっと安くなっています。

申立書の書き方や手続きの相談は、無料です。

秘密

手続きは、関係者だけの部屋で行いますので、秘密が外部に洩れる心配はありません。

効力

調停が成立すれば、一般の示談とちがいで判決と同じ効力が生じます。万一、約束を守らないときは、強制執行することができます。

詳しくは

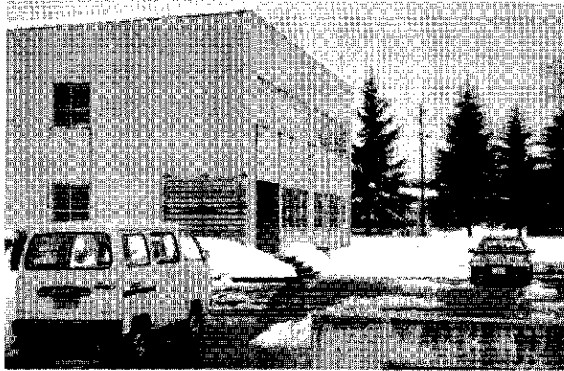
十日町市高田町三丁目南

十日町簡易裁判所

新潟家庭裁判所十日出張所

☎五二二一〇八六

十日町簡易裁判所



ねんきん

ふくし

児童手当の申請は

3月いっぱい

町では、新たに児童手当の支給対象になる方の申請を受け付けています。

該当者は、忘れずに届け出てください。

申請の必要な方

学まで支給されます。

昭和五十七年四月二日以降に生まれた児童一人と、ほかに十八歳未満の児童一人以上養育している方(前年の収入額が一定額以上の方は受けられません)。

申請先

役場住民係

申請期限

三月三十一日

準備するもの

印鑑

申請者名義の

口座番号

児童手当の金額

二番目の児童には、月二千五百円、三番目以降の児童には、月五千円が、それぞれ小学校入



千手保育園で 62.10.15

# 戸籍の窓から

うぶ声 — おすこやかに

小林沙友里 久良 二女 中仙田 貴代

高橋恵梨奈 雅明 裕子 長女 中仙田

保坂 慎 達憲 二男 木落 美恵子

齋藤 陽子 茂和 長女 朝日町 まり子

数藤 僚太 義之 二男 沖立 靖子

内山 雅隆 幸三 二男 下平 智恵子

平野 詩織 勝也 長女 四郎兼 和美

水品百合子 正幸 二女 新町 幸江

昇天 — こめい福を祈る

平野 久雄 59 (本人) 四郎兼

丸山郁二郎 62 (本人) 中屋敷

高橋 長夫 66 (本人) 坪山

齋木一太郎 71 (本人) 発電所通東

清水 正一 73 (本人) 中屋敷

渡貫藤一郎 73 (穂儀) 新町新田

登坂 三吉 77 (本人) 岩瀬

数藤 ナミ 79 (忠夫) 沖立

大嶋 米作 81 (恒男) 上野

清水 鐵藏 83 (律子) 下平新田

登坂 チノ 84 (政司) 赤谷

高橋 カ子 86 (嘉明) 赤谷

## かわにし 俳壇

太田白南風選

霜条 大海 白濤

○水餅のくつつき合うて焼けにけり  
如月の星のきれいな空仰ぐ

○春光や帝釈天へ参る道  
嬰兒の小さきくしやみよ春浅し

○友禪の筆はこぶ手に日脚のぶ  
岩海苔をつむ女の背に四温の陽

○春の風邪ひきずりながら手内職  
雪はねて枝芽を伸ばし猫柳

伊勢原市 金子 桂吉

○冬晴れや敷藁白き梨畑  
茶畑のさざ波のごと春光す

仁田 小幡しん女

終い市雪割草の芽吹き買う  
雪の上に顔型つけて下校の子

雪山の寒のゆるみのなだれ音  
雪深き窓に雛壇飾りあり

発電所通り 小川 京子

大寒のはだか電球下げ豚舎  
風花の地に着くまでのいのちとも

水仙の芽の四五本に無聊かな

霜条 星名 星光

蛇籠組む女屈強浜の冬  
春めくや苗床仕度雪を割り

所沢市 池上マサ子

梅ひらく人なつかしく会いにけり

野口 野沢 寅生

雪崩れたる道をとられし大迂回  
山裾に朝露立ちて越の春

除雪具を吊し乾したるいろりかな  
冬の芽をあげて雪解を待つ庭木

新町 井川 亘

散策の淀の川辺の猫柳  
枚方市 和田みゆる

陰膳をして母の在り祭の日  
八王寺市 松浦 サク

春耕のみみず一匹蹴の先  
在名古屋 高橋 銀一

風花や主なき天守壁え立ち  
老夫婦選びし孫の雛飾る

赤谷 登坂 酔月

二月雪母の忌遠くなりけり  
野口 村越 カウ

朝まだき除雪車の音目を覚し

## バリウムは 飲みやすく 胃カメラは楽々

室島 高野 千ヨさん

去年、部落の老人会に、保健婦さんが来て、年寄りになるとガンが増えるので、検診を受けるようにすすめられました。六月、克雪センターでの検診を思い切って近所の友達と受けました。

先生は、「心配いらない、胃におどき(ポリープ)がある」ということでした。

「自分では健康だ」と信じていました。いままでこれといった病気はしたことがなく、まさか検診でひっかかるなんて思いもしませんでした。

生まれて初めての入院、「胃カメラ」のような細いくだを飲んで、時間もかからず簡単に終わりました。一晩泊まっただけで退院しました。

昭和四十三年ころに、「胃検診」を受けたことがあります。その時は、異常はありませんでした。昔は、あのバリウムを飲む

十月ぐらいいして先生のところに行き、「摘出した細胞を検査した結果、悪性の病気ではありません。だけど毎年の検診は受けるように」といわれました。

六月の集団検診を受けて以来心配していましたが、ポリープを取ってもらって、気分的にらつきりました。

ガンで死亡する人が多いそうですが、ぜひ「胃検診」を受けてみるようにと、私の体験したことを茶飲み友達に話しています。「胃ガンにはなりたくないですから」

内職に精を出す高野さん

